

鉄骨加工業概論の授業始まる

日本溶接構造専門学校鉄骨生産工学科2年生への「鉄骨加工業概論」の講座が、4月7日から始まった。今年で17回目。毎週火曜日14時40分から1時間半の授業で、前期14回が予定されている。



講師は例年どおり、岸部、石井、小原各氏が担当。今年の生徒は15名で全員男性。外国出身者が3名、国内出身者が12名で、地方別では関東地方が5名

(本県出身者はなし)、中部地方3名、北海道、東北、近畿、四国の各地方が1名ずつと全国各地から進学している。年齢も10代から40代と幅広い。

初日は岸部講師が「今の建築鉄骨」「全構協と鉄骨品質確保」等の序論を講義した。

今後は工場見学も含め、講師が交替で「工場における鉄骨製作の流れ」「現場工事」「経営管理」を順次講義する予定。



会計監査の実施

4月15日(水)11時から組合事務所で、辻総務委員長の立ち会いのもと、岸部、好井のお二人の監事による会計監査が行われた。

当組合の監事は、定款第30条の規定により、監査の範囲が会計に関するものに限られているため、両監事は事務局職員から決算内容の説明を聞いたうえで、会計帳簿、伝票類、銀行口座残高の照合等のチェックを行った。

慎重な審査の結果、両監事から財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況を適正に表示しており、剰余金処分案は法令及び定款に適合していると承認され、監査報告書に押印いただいた。

7年度決算の収支は、令和7年5月に50周年記念誌が刊行された後、協賛広告の掲載料が収入されたため黒字になったが、一過性のことであり、今後安定して黒字を維持するには、組合収入の見直しが必要となるとの説明が事務局職員からあった。



役員会だより (4月23日、ハイブリッド形式で開催)

- ・第52期通常総会に提出する議案書が承認された。
- ・鉄骨技術者教育センターから受講対象工場に4月1日付で直接郵送された「2026年度 鉄骨製作工場品質管理責任者講習」について、情報共有した。(東京地区11月20日(金)開催、受講案内・申込書はセンターのHPからダウンロードする。)

第52期通常総会等のお知らせ

日時 令和8年5月21日(木) 受付13時30分～
会場 HOTEL PLUMM 3階 ジョルジュ・サンク スケジュール

- 14時00分～14時30分 組合からの情報連絡
- 14時40分～15時40分 総会及び特別理事会
- 16時00分～17時00分 研修会(※1)
- 17時10分～18時40分 賛助会員との交流会(※2)

※1 株鋼構造出版 記者 川村周氏に、「鉄構業界における最近のトピック」についてお話しいただきます。

※2 ブッフェ式、立食、会費1万円(税込み)。

- 開催通知は既にお出ししました。
- 5月8日(金)までに出席をご連絡願います。
- 総会に欠席の組合員は委任状提出をお願いします。

現場工事労務の法定福利費(事業主負担)保険料率(2026年度全構協統一負担率)について

2026年度は、健康保険・介護保険・雇用保険の料率変更並びに、「子ども・子育て支援金」の新設を反映反映し、**0.164**です。(2025年度は0.165でした。)

マスクフィットテストのお申込はお早めに!

マスクフィットテストは1年に1回実施することが義務付けられています。組合HPに貸出規約と借用申請書が掲載されています。

支部単位や近隣ファブと一緒に実施するとタイプもコスパも良いです。従業員の皆様の健康を守るため、是非ご利用くださるようお願いいたします。

なお、令和5～7年度の3年間の収支は97万余円で、購入時の組合負担額94万余円を超えました。

賛助会員フルサト工業(株)清川所長 着任のご挨拶

このたび神奈川営業所に着任いたしました清川と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。趣味はスポーツ観戦、お酒を飲むことです。

私の社歴を簡単に申し上げますと、平成8年にフルサト工業(株)へ入社し、30年間三重県、愛知県、静岡県の中部圏内を異動し、6営業所を経験いたしました。このたび初めて他地区での勤務となり、心新たに仕事に邁進し、皆様のお役に立てるよう全力を尽くして参ります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

